



スローガン:手の届く奉仕から誰もが憧れるライオンズクラブへ

TSU LIONS NOW



TSU-LC HP

津ライオンズクラブ 〒514-0633 津市丸之内24-16タカノビル4階 TEL 059-226-0513
http://www.tsu-lc.com E-mail : tsu-lc@topaz.ocn.ne.jp

L星山が近未来の津LCを語る

～おいしい鰻をいただきながら～

1月第2(第1578回)例会
1月23日(金) 12:15～13:30
新玉亭にて



益々寒さが厳しくなり津市内でも雪が時折降る中、新玉亭にて開催。
L片岡会長の挨拶では寒さ厳しい中メンバーの体調を気遣う挨拶から始まり、2月4日に市内の津市立西橋内中学校で行われる職業人講和、久居LCが担当となる四クラブ合同街頭献血、キャビネットが来訪し津市久居

アルスプラザで開催される「防災セミナー」など2月も沢山の予定があるが、3月18日には下期メインアクティビティでは、会員皆様にもご協力いただき地域に対して15俵から20俵ぐらいのお米を届けたいとのこと。また今年度はスポーツイヤーと言われており2月はイタリアにて開催される冬季オリンピック、3

月はワールドベ이스ボール(WBC)、7月はサッカーのワールドカップ、9月はいよいよ32年ぶりの広島以来の開催となるアジア大会が愛知県で開催され、会長自身もゴルフの開催場所である春日井カントリークラブには見に行こうと考えており、ライオンズメンバーも会場に足を運んでいただく事も地域貢献に繋がると思い宜しくお願ひするとの挨拶。

審議事項として①2025年上期決算の件②会計監査報告③新年例会収支決算案の件④次年度役員指名委員委嘱の件⑤国際協会からの表彰の件が審議され、それぞれ承認された。

報告事項としては、①津中央ライオンズクラブ新年例会について②第20回津市社会福祉大会について③四クラブ合同献血について④中古メガネの回収についてが報告され、特に四献・保健奉仕・LCIF委員会L坂本委員長からは合同献血に対して現時点で既に83名の申し込みがあり、感謝をすると共に引き続き協力を願いたいとの話があった。

食事・懇親会タイムを挟んだのちGMT・GLT・WYPT

のL星山委員長から「津ライオンズクラブの未来」と題して皆様に再認識をもらいたい事として、今年度津西ライオンズクラブからL加藤がガバナートとして選出され、それに伴い当クラブからも3人がキャビネットに出席しており、L有川、L横山、L岩脇がそれぞれの役割、活動を通しての感想を説明してもらった。3人ともキャビネット活動を通じてライオンズクラブへの理解を深め、良い経験をさせていただいているとの報告であった。

L星山委員長からは、それぞれ時間も取られて大変だが、今後のスケジュールとして津LCでは70周年から75周年にかけて一気に大きな役割が順番に回ってくる事が予想され、結構な人数がキャビネットに出席する可能性がある。諸先輩方にもご協力をいただければならないが、若いライオンズメンバーにも当事者意識を持って今後のライオンズ活動に臨んで欲しいとのエールが送られた。

その後ドネーションの発表、出席報告、幹事報告、会計報告がなされ閉会ゴングをもって終了となった。(L小倉・記)

職業人講話を報告

～プロの話をわかりやすく～

2月第1(第1579回)例会：2月13日(金)
ほてる津センターパレス



L 有川勝俊



L 伊藤貴夫



L 酒井正樹



L 橋爪俊裕



L 藤谷文彦



L 井上陽一郎

本例会のL片岡会長挨拶では、今後開催を予定している献血4クラブ合同街頭献血や防災セミナーへの参加の呼びかけがありました。

続いて、報告として、L倉田浩延幹事から西橋内中学校で行

血について、現在の申込み状況及び開催日まで協力者を募集している旨の報告がありました。そして、L山原良成姉妹提携・会員交流委員長から、台北市獅子會創立65周年記念式典について、現在の参加申込者数及び2

われた職業人講話及び第3回ガバナー諮問委員会についての報告がありました。

また、L坂本浩一四献・保健奉仕委員長からは、2月17日、津リージョンプラザで開催を予定している4クラブ合同街頭献

2月25日まで参加申込みが可能である旨の報告がありました。

昼食のミックスフライ定食をいただいた後には、「西橋内中学校 職業人講話に参加して」というテーマで、職業人講話に参加されたL橋爪俊裕、L有川

勝俊、L藤谷文彦、L伊藤貴夫、L酒井正樹、L井上陽一郎からそれぞれスピーチがありました。

L橋爪俊裕は、今回、家庭犬トリーナーの方にご協力をいただき、犬とふれあうことのできる講話を行い、そのなかで、技術の発展により仕事の形は変わっていくものの、奉仕やボランティアの先には必ず仕事が発生してくるという言葉が印象に残りました。

L有川勝俊からは、過去の施工実績を踏まえ、家庭用キッチンや浄化槽等の種類や仕組み等について、パワーポイントで作成した資料を見てもらいながら、わかりやすく説明。最後の質問の時間においても、学生からは積極的に多くの質問があり、残り時間の10分では足りないほど盛り上がったとのことでした。

L藤谷文彦からは、建設業は「今ある普段の生活の当たり前をお手伝いすること」をテーマとした講話。講話後に学生からいただいたお手紙に感銘を受け、次年度も職業人講話に参加したいと思うのと同時に、他の会員にも経験していただきたい

とのことでした。

L伊藤貴夫からは、100年続いている企業の数やその半数近くが日本の企業であることをきっかけに、長く続く会社をテーマに講話。質問がなかったらどうしようという不安を払拭するほどの数の質問があり、学生の関心を多く感じられたとのことでした。

L井上陽一郎からは、第一部として保険の仕組みについて説明。第二部として自分で考えて動くことを目標として防災カードゲームを用いたグループディスカッション。学生には、損害対応だけでなく、防災減災につ

いても関心を持って学んでいただけたとのことでした。

L酒井正樹からは、「株式や金利について」、「将来の宝となる仲間をたくさん作ること」、「知名度を上げること」の3つのテーマで講話。受講学生の中に、岡三証券株式会社のプラネタリウムを利用したことがある学生が半数程度おり、嬉しく感じたとのことでした。

最後に、ドネーションの発表及び出席率(68%)の報告、幹事報告、会計報告の後、閉会のゴングとなりました。

(柳川豊・記)

72回地区年次大会

■2026年5月10日(日)

・登録受付 9:30～10:50 ・各委員会 10:30～12:00
・代議員総会 11:00～12:00

・昼食 11:00～12:50 ・大会式典 13:00～15:30

■晩餐会

・登録受付 16:30～
・晩餐会 17:00～19:00

■記念ゴルフ大会 5月11日(月)

・会場 三甲ゴルフ倶楽部神原温泉コース



災害時に備え 支援体制の整備を！

2月第2(第1580回)例会
2月27日(金) 18:45~20:00
ホテル津センターパレス



久居アルスプラザでの防災セミナー

◆L片岡茂樹会長挨拶

2月例会に際して、地区よりアラート委員長L森口充啓(名張ライオンズクラブ次期ZC予定者)に出席いただいたことへ謝意を表明。次に、先日(2/17)の献血活動において全体で110名の参加があった旨を報告。続いて、地区主催の防災セミナー(久居アルスプラザ)に参加した報告があり、南海トラフ地震発生時の影響等を聴講したことが共有された。また、2月度は、冬季オリンピックのフィギュアスケート「りくりゆ

う」ペアが金メダル獲得や、SNSで世界中から注目されている千葉県の動物園の小猿「パンチ君」の話題等を通じて、人に感動を与える活動の大切さが述べられ、ライオンズとしても感動を届ける奉仕活動への意欲が示された。

◆審議

「ダメ。ゼツタイ。」国連支援募金協力の件(幹事・L倉田浩延)について、三重県薬物乱用対策推進本部長から募金の協力依頼があったため、募金箱をテーブル回覧し、一口ずつの募

金協力を会員に依頼した。

◆報告

①4クラブ合同献血の件(四献・保健奉仕副委員長・L山尾陽彦)では、2月17日9時からリージョンプラザにおいて、目標受付人数120名に対して、110名と概ね良好な結果であったこと、来年以降も事業への理解と協力を求める旨を報告。②下期メインアクティビティの件(実行委員長・L神田孝之)では、3月18日開催(チャリティゴルフ)に関し、当初予定を上回る53組205名の参

加申込があったことを報告。③津城下町再現模型移設展示(幹事・L倉田浩延)では、当クラブ45周年時に寄贈された模型で、現在は2月4日からセンターパレス1階へ移設、展示されていることを報告。④その他、4月21日~23日に予定されている台湾65周年の周年行事への参加者について、27名(決定)を報告。

◆アラート特別委員会卓話

「ライオンズクラブが担う防災」3341B地区2025~2026年度地区アラート委員長兼副幹事L森口充啓(講師)より、全国アラートフォーラムへの継続参加経験を踏まえ、各地の震災(阪神・淡路、東日本大震災、能登、熊本等)におけるライオンズの対応について紹介。被災地区のガバナナーが共通して「ライオンズとして備えができていなかった」と述べている一方、被災経験のない地区では「できていない」と回答しがちであるギャップを問題視し、実際に役立つ備えの必要性を指摘した。世界最大の奉仕団体として、災害時に何もしないという状態は疑問であり、積極的な支援体制整備の必要性を示した。

(会員専用サイトへのアクセス方法について、一般ブラウザで「ライオンズクラブ3341B地区」を検索し、画面最下部右側の「会員専用サイト」をクリック、ログイン画面のURLに表示される「member:334borg」のうち、「member」をユーザー名、「334borg」をパスワードとして入力することで、ログインできることを紹介)

◆その他

ドネーションの発表(テールツイスター・L山路武則)、出席率(4575名≒60.0%)の報告(出席・大会副委員長・L酒井正樹)、幹事報告(幹事・L倉田浩延)①第4回キャビネット会議、3月25日、「KP」ガーデンシティPREMIUM名古屋ルーセントタワー、L有川勝俊、L横山康介が出席予定。②334複合地区公益財団法人日本ライオンズセミナー、3月26日、三役、L横山康介が出席。③次回例会(3月第1例会・指名会)、3月13日、ホテル津センターパレスを報告、最後に、会計報告(会計・L堀川正喜)が行われ、閉会ゴングで終了した。(L濱口・記)



4クラブ合同献血

2月17日(火)：津リージョンプラザ

■久居LCが担当■



毎年恒例となった四クラブ合同街頭献血が2月17日火曜日朝9時より、津リージョンプラザにて久居LCをホストクラブとして開催されました。

当日参加頂きましたL加藤ガバナーのご挨拶にあった『献血事業はライオンズクラブでの最も重要な事業のひとつである』とお言葉を胸に冬場の血液不足解消に少しでもお役に立てればとL片岡会長、L倉田幹事、L堀川会計、委員長坂本の坂本、そして11名のお申込み受付予約の方をご紹介頂いたL平野以下お手伝い頂いたライオン数名で活動をスタートしました。

当日、本事業全体ではリージョンプラザでの目標受付人数を120名と設定、16時までの活動の結果リージョンプラザでの受付人数は速報ベースで110名と目標からは少し下回りましたがまずまずの結果となり、わが津ライオンズクラブでは当初28名様のお申込み予約でしたが、皆様の粘り強い声かけのおかげで大幅に上回る計40名様のお申込みで活動を終えました。皆様のお声かけに感謝致します。また来年以降も本事業に對しご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

(委員長L坂本・記)

[第6回] 1月31日・伊勢中川CC

ゴルフ部会

冬空に24名が健闘 L伊藤健が優勝



今回の競技方法はダブルペリア方式!

当日は真冬らしい厳しい寒さの中での開催となりました。朝から冷たい風が吹きつけ、クラブを握る手もかじかむような一日。それでも24名のメンバーが元気に集まり、熱い戦いが繰り広げられました。

今回の優勝はL伊藤健(GR93、NET71・4)。本人曰く「寒さで体が動かず、オーバースイングにならなかったのが良かった」とのこと。まさに「寒さを味方につけた見事なラウンドでした。準優勝はL倉田(GR98、NET71・6)、第3位はL星山(GR94、NET72・4)と続き、僅差の好勝負となりました。

冷え込みの厳しい中でも笑顔が絶えず、ホールアウト後にはお風呂や温かいコーヒーと笑い声で心まで温まる一日となりました。

(L井上・記)